

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の主な実績・効果等について（令和2年度）

No.	事業名	事業の概要	事業費		事業開始	事業終了	主な実績	効果検証
			総事業費	うち交付金 充当額				
1	緊急つなぎ給付金	国・県による「持続化給付金」が交付されるまでの「つなぎ資金」として、感染症の影響により、令和2年1から4月の売上が前年同月比30%以上減少した企業・個人事業者に対し、法人20万円、個人事業者10万円を上限に給付金を給付する。	61,109	61,108	R2.4.30	R3.3.31	・給付件数：480件 （法人131社、個人349事業者）	企業・個人事業者の事業継続支援につながった。
2	岡垣エール飯推進事業	感染症の影響を大きく受けている飲食店への支援と住民の外出を抑制することを目的に、テイクアウト・デリバリー利用客の購入費の一部（千円以上3千円未満：500円、3千円以上：1,000円）を支援する。	4,285	4,285	R2.4.30	R2.6.30	・参加店舗：18店舗 ・補助件数：5,594件 千円以上3千円未満：500円×2,618回 3千円以上：1,000円×2,976回	飲食店の事業継続支援と住民の外出抑制につながった。
3	上下水道料金の減額	住民生活や産業活動の回復に向けた事業者の経済的負担を軽減するため、令和2年10月1日に予定していた上下水道料金の改定を半年間延期することに伴う上下水道事業会計の減収分を補助する。	71,478	71,478	R2.4.1	R3.3.31	・水道事業会計への繰出：51,674千円 ・下水道事業会計への繰出：19,804千円	料金改定を延期することで、コロナ禍における住民の生活支援及び事業者の経営支援につながった。
4	休業協力店舗支援金	感染拡大防止のために、県の休業要請に応じた事業者などに、今後の事業継続のための支援（1事業所あたり10万円（2店舗以上は20万円））を行う。	8,809	8,800	R2.4.30	R2.6.30	・支給店舗：88店舗	事業者の事業継続支援につながった。
5	中小事業者相談窓口の設置事業	国・県・町の様々な経済対策についての相談等の受付や手続きについて支援するため、商工会が設置する中小事業者相談窓口の費用を補助する。	1,350	1,350	R2.6.1	R2.7.31	・期間：R2.5.21～R2.7.30 ・相談件数：99件	事業者の事業継続支援につながった。
6	プレミアム付き商品券事業	感染症の影響により落ち込んだ消費を喚起するとともに、住民への生活支援を行うため、プレミアム付き商品券（プレミアム率：25%、販売額（発行総額）：2億円（2.5億円））の発行を補助する。	28,413	28,412	R2.8.1	R3.3.31	・販売実績：1冊額面12,500円×2万冊 （完売） ・換金実績：249,187,000円	町内の消費喚起及び住民の生活支援につながった。
7	子育て支援給付金事業	感染症の影響を受けた子育て世帯の家計への支援を行うため、18歳以下の児童一人当たり1万円を給付する。	48,344	48,275	R2.6.11	R3.3.31	・支給件数（世帯単位）：2,544件 （対象者の98%）	子育て世帯の生活支援につながった。
8	ひとり親家庭等支援給付金	ひとり親家庭等の家計への支援を行うため、No.7の子育て支援給付金に児童扶養手当受給対象児童一人につき、1万円を加算して給付を行う。	9,110	9,110	R2.6.11	R3.3.31	・支給件数（世帯単位）：282件 （対象者の100%）	ひとり親家庭等の生活支援につながった。
9	庁舎等公共施設衛生費	庁舎、公共施設での感染を防止するため、共用部分等の消毒に使用する除菌電解水を生成する装置を設置するとともに、パーティションなどを購入する。	2,269	2,268	R2.6.11	R3.3.31	・除菌電解水給水機：3台 設置場所：庁舎、岡垣サンリーアイ、 いこいの里 ・飛沫防止パネル：アクリル板63枚、 段ボール150枚 ・足踏み消毒ポンプスタンド：8台 ・加湿器：6台	公共施設での感染防止につながった。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の主な実績・効果等について（令和2年度）

No.	事業名	事業の概要	総事業費		事業開始	事業終了	主な実績	効果検証
				うち交付金 充当額				
10	感染症予防事業	今後の感染拡大への対応に備えるため、備蓄用の資材等を購入する。	2,144	2,000	R2.6.11	R3.3.31	・購入資材等：マスク、防護服、N95マスク、手袋、電子体温計、ガウンなど	感染拡大時に対応するための体制が整えられた。
11	避難所での感染症対策	避難所でのクラスターの発生を防ぐため、避難所の3密の回避や衛生対策を徹底するための資材、消耗品を購入する。	5,423	5,416	R2.6.11	R3.3.15	・購入実績：パーテーション173台、段ボールベッド35台、マット700枚、ブルーシート26枚、ペーパータオル・ビニール袋・ウェットティッシュ等の消耗品	災害時における避難所の感染防止対策のための環境が整えられた。
12	家賃軽減支援金	感染拡大により大きな影響を受けている中小事業者の大きな負担となっている家賃について、国・県の支援に上乗せする形（家賃の1/15を6か月間分補助）で支援する。	2,497	1,540	R2.7.1	R3.3.31	・補助実績：54件	事業者の事業継続支援につながった。
13	新しい生活様式に対応した店づくり事業補助金	不特定多数の人が集まる来客型の店舗等を営む町内の中小事業者が行う感染予防対策に要した経費の一部を助成（経費の2/3（上限100千円））する。	5,845	5,740	R2.7.1	R3.3.31	・補助実績：67件	町内事業所の感染予防対策につながった。
14	子育て支援特別定額給付金事業	特別定額給付金の対象とならない4月28日以降に生まれた新生児に対し、特別定額給付金同様に100千円を給付する。	16,358	14,400	R2.7.27	R3.4.30	・給付実績：155人	子育て世帯の生活支援につながった。
15	公共交通の利用促進事業	感染症の影響により低迷する公共交通の利用を促進することで、公共交通事業の継続を支援するため、プレミアム回数券（プレミアム率50%）を発行する。	2,212	2,200	R2.8.12	R3.3.31	・販売実績：大人料金2,000部 小人料金292部	公共交通の利用促進につながった。
16	新しい生活様式に対応した自治活動補助金	新しい生活様式に対応した自治活動を推進するため、自治区が行う消耗品・備品等の購入や公民館の改修などに要する経費を補助する。	29,633	29,632	R2.7.1	R3.3.31	・補助実績：55区	感染拡大防止を図るための備品等の購入により、コロナ禍において自治活動を行うための環境が整えられた。
17	新しい生活様式に対応するためのコミュニティバスの改修	利用者が安心して利用できるよう、コミュニティバスに抗菌シートや運転席との仕切り版を設置する。	7,700	7,700	R2.8.4	R2.9.30	・改修実績：ポンチョ車両2台 ジャンボ車両5台	利用者が安心して利用できる環境整備につながった。
18	庁舎内でのペーパーレス会議及びWeb会議の導入事業	職員間の接触や外部との接触を極力避けるため、通信に対応したタブレット端末とペーパーレス会議システムを導入し、庁舎内外でのオンライン会議を実施するための環境を整備する。	13,270	13,096	R2.7.27	R3.3.31	・タブレット端末：50台 ・ペーパーレス会議システム導入 ・その他、周辺機器等備品購入	庁舎内外の各種オンライン会議に対応することで、接触機会の減少につながった。
19	岡垣サンリーアイ図書館パワースタッフ事業	新しい生活様式に対応した図書館機能の充実を図るため、電子図書館を導入するとともに、図書消毒機を購入する。	32,669	32,669	R2.7.1	R3.3.31	・電子書籍：7,050点 ・図書除菌機：1台	コロナ禍での読書活動推進及び図書館における感染防止につながった。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の主な実績・効果等について（令和2年度）

No.	事業名	事業の概要	総事業費		事業開始	事業終了	主な実績	効果検証
				うち交付金 充当額				
20	岡垣サンリーアイ感染防止対策事業	新しい生活様式に対応した施設とするため、OA I サーマルカメラ及び空気清浄機を購入する。	2,720	2,720	R2.9.1	R3.2.25	<ul style="list-style-type: none"> <li>AIサーマルカメラ：2セット</li> <li>空気清浄機：小型2台、大型6台</li> <li>加湿器：3台</li> </ul>	施設で実施されるイベント等における感染防止につながった。
21	情報プラザ人の駅感染防止対策事業	新しい生活様式に対応した施設とするため、空気清浄機を購入する。	770	770	R2.9.28	R2.11.30	<ul style="list-style-type: none"> <li>空気清浄機：10台</li> </ul>	利用者が安心して施設を利用できる環境整備につながった。
22	スポーツ大会等感染症予防事業	安全・安心して大会やイベント等を実施していただけるよう、貸出用の非接触型体温計を購入する。	64	63	R2.10.1	R2.10.31	<ul style="list-style-type: none"> <li>非接触型体温計：8個</li> </ul>	イベント参加者の検温を実施することで、安全・安心なイベントの実施につながった。
23	レンタサイクルの拡充事業	新たな旅行スタイルの環境整備を進めるため、レンタサイクル用自転車購入費を助成し、現在実施しているレンタサイクル事業の拡充を支援する。	3,000	3,000	R2.10.1	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> <li>自転車購入台数：28台</li> </ul>	密を避けたアクティビティの推進につながった。
24	保健福祉施設の利用促進事業	感染拡大により自粛を余儀なくされた高齢者等の外出や健康づくり、社会参加などを促すため、いこいの里に電位治療器を設置する。	2,708	2,708	R2.10.23	R2.12.17	<ul style="list-style-type: none"> <li>電位治療器設置数：3台</li> </ul>	高齢者等の外出や社会参加を促すきっかけとなった。
25	就学援助費支給事業	要保護者と同様に臨時休業期間中の5月分の給食費を準要保護者に支給する。	1,367	1,354	R2.4.1	R2.12.7	<ul style="list-style-type: none"> <li>支給実績：小学校178名、中学校118名</li> </ul>	準要保護世帯への、学校の臨時休業に伴う昼食に対する支援につながった。
26	有害生物駆除事業	飲食店の営業自粛等によりムラサキウニの出荷量が減少し、漁獲予定のウニが大量に藻場に残ったことによる藻場の食害が拡大したため、毎年実施している駆除作業を追加で実施することで、適正な藻場資源の確保を図る。	750	750	R2.9.1	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> <li>追加実施回数：5回（8回→13回）</li> </ul>	藻場資源の保全により、漁業者の経営支援につながった。
27	地域の特産品の販売促進とふるさと納税の推進事業	外出自粛により食品等の通信販売の需要が伸びている状況から、地域の商品を発掘するとともに、既存の商品のPRも兼ねたふるさと納税の推進を図ることで、地場産業を支援する。	2,421	2,404	R2.8.1	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> <li>R2年度末返礼品数：150品</li> <li>※R1年度末返礼品数：96品</li> </ul>	地域の特産品のPRにより、地場産業の支援につながった。
28	学校保健特別対策事業費補助金	学校施設での感染拡大を防止するため、学校で使用するマスク・消毒液等を購入する。	914	457	R2.6.1	R3.1.15	<ul style="list-style-type: none"> <li>主な購入品目：マスク、手洗い石鹸、ビニール手袋、手指消毒液など</li> </ul>	学校内での児童生徒の感染予防につながった。
29	学校における感染症対策事業		229	225	R2.6.1	R3.1.15		

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の主な実績・効果等について（令和2年度）

No.	事業名	事業の概要	総事業費		事業開始	事業終了	主な実績	効果検証
				うち交付金 充当額				
30	GIGAスクール端末導入事業	感染症拡大期においても、児童生徒の学習機会を保障するため、児童生徒用端末などの環境整備を行う。	64,043	63,982	R2.9.15	R3.3.19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・端末購入：小学校（1,780台） 中学校（958台）</li> <li>・無線アクセスポイント設定： 小学校（110台）、中学校（53台）</li> <li>・校内LAN構築</li> </ul> ※国庫補助事業を含めた実績を記載	児童生徒への一人一台端末の整備や、校内の無線ネットワークの構築により、感染症拡大期における学びの環境を整えることができた。
31	学校保健特別対策事業費補助金	学校再開にあたり、児童生徒の感染症予防対策を徹底するために必要な備品や消耗品を購入する。	10,642	5,250	R2.4.1	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主な購入品目：手指消毒液、手洗い石鹸、非接触温度計、アクリルパーテーションなど</li> </ul>	学校内での児童生徒の感染予防につながった。
32	子ども・妊婦インフルエンザ予防接種促進事業	新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行による医療機関の混乱を防止するため、子ども・妊婦に対しインフルエンザ予防接種の費用の一部を助成する。	1,074	1,000	R2.10.1	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6ヵ月～1歳：接種率41.1%</li> <li>・16歳～18歳：接種率23.6%</li> <li>・妊婦：接種率36.1%</li> </ul>	医療機関の混乱防止と、妊娠期や受験等で感染症へのり患を特に防止したい人の感染予防につながった。
33	高齢者インフルエンザ予防接種促進事業	新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行による医療機関の混乱を防止するため、高齢者の予防接種の費用を無償化する。	7,821	5,500	R2.10.1	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接種者数：8,073人</li> <li>・接種率：76.8%</li> </ul>	例年に比べ、多くの高齢者がインフルエンザ予防接種を受け、インフルエンザの発症も激減した。
34	医療・福祉施設感染防止対策助成事業	新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行による医療機関の混乱を防止するため、医療機関等の従事者の感染症対策に要する費用を助成する。	11,250	11,250	R2.10.26	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1法人最低100千円とし、従事者数に応じて助成</li> <li>・84法人に助成</li> </ul>	医療・福祉施設内での感染予防につながった。
35	議会ライブ中継及び録画配信事業	議会の中継及び録画システムを導入し、自宅等でも議会の様子を聴取可能となる環境を整備する。	10,646	10,620	R3.1.25	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議場内カメラ3台</li> <li>・モニター2台</li> <li>・エンコード用PC1台</li> <li>・令和3年3月から運用開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・YouTubeで配信を行うことにより、時間や場所に関わらず議会傍聴が可能となり、人との接触機会の減少などにつながった。</li> </ul>
36	母子保健衛生費補助金	延期していた乳幼児健診の再開にあたり、集団健診会場での感染予防対策を徹底するとともに、医療機関での個別健診を導入する。	2,359	1,000	R2.8.1	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別健診実績：内科310件、歯科149件</li> <li>・受診率：4ヵ月児（内科）90.9%、1歳6ヵ月（内科）96.4%（歯科）75.6%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別健診の導入により、集団健診1回あたりの対象者を減らすことが可能となり、母子が安心して健診を受診できる環境の整備につながった。</li> </ul>
37	飲食店応援事業	感染症の影響により落ち込んだ飲食店の需要を喚起するため、国が実施するGotoイート事業に上乘せ支援を行う。	15,652	6,644	R2.8.1	R3.9.30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加店舗：20店</li> <li>・200円×75,000回分</li> </ul>	町内飲食店の消費喚起につながった。
38	疾病予防対策事業費等補助金	高齢者や持病を持つ人が任意でうけるPCR検査費に対して補助を行う。	80	40	R2.12.20	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受診者数：4名</li> </ul>	感染すると重症化しやすい高齢者等の感染の早期発見と、医療体制のひっ迫の軽減につながった。
39	公立学校情報機器整備費補助金	GIGAスクールを円滑に運営するため、ICTの環境整備やマニュアルの作成のための技術者を雇用する。	3,287	1,643	R3.1.1	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配置期間：令和3年1月～3月</li> <li>・配置人数：2名</li> <li>・GIGAスクール構想導入研修7回、相談対応754件</li> </ul>	タブレット端末の活用方法等に関する全教職員の認識の共有が図られ、運用面のマニュアルも整備されたにより、GIGAスクールの円滑な運営につながった。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の主な実績・効果等について（令和2年度）

No.	事業名	事業の概要	総事業費	うち交付金	事業開始	事業終了	主な実績	効果検証
				充当額				
40	子ども・子育て支援交付金	学校の臨時休校時の子どもの日中の居場所を確保するため、学童保育所の開所時間拡大に伴い増加する経費を支援する。	6,420	1,537	R2.4.1	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施期間：4月7日～5月29日</li> <li>開所時間：8時～18時</li> </ul>	小学校の臨時休校時に学童保育所を開所することで、利用者世帯の生活支援につながった。
41	学校臨時休業対策費補助金	学校の臨時休校に伴い学校給食業者への補償金を支出する。	365	91	R2.6.1	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校給食会を通じ業者へ補助</li> </ul>	給食パン製造事業者の経営支援につながった。
42	公共交通継続支援金	感染症の影響で利用者が減少している公共交通事業者に対し、事業継続のための支援を行う。	2,502	2,000	R2.4.1	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> <li>運行便数が確保されるなど、路線の運行が継続された。</li> </ul>	公共交通事業者の経営支援につながった。
43	感染症防止対策支援のための商品券給付事業	ワクチン接種の対象とならない子どもを持つ家庭の感染防止対策への支援として、18歳までの子ども1人につき5千円、ひとり親世帯は5千円を上乗せし、子ども1人につき1万円の商品券を給付する。	32,845	30,325	R3.3.18	R3.7.31	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般世帯：4,903人</li> <li>ひとり親世帯：478人</li> <li>※対象者の99%が受領</li> </ul>	こどもの感染予防と子育て世帯の生活支援につながった。
44	第2次プレミアム付き商品券事業	感染症の影響により落ち込んだ消費を喚起するとともに影響を受けた住民への生活支援を行うため、プレミアム付き商品券の発行（プレミアム率：25%、販売額（発行総額）：2億円（2.5億円））を補助する。	29,175	28,000	R3.3.18	R4.2.28	<ul style="list-style-type: none"> <li>販売実績：1冊額面12,500円×2万冊（完売）</li> <li>換金実績：248,750,000円</li> </ul>	町内の消費喚起及び住民の生活支援につながった。
45	学生応援事業	感染症の再拡大を受け、経済的な打撃を受けている本町出身の学生に対し町の特産品を送り生活を支援する。	1,040	874	R3.3.18	R3.7.31	<ul style="list-style-type: none"> <li>申請者：137人</li> </ul>	帰省自粛などにより不安を抱える学生の不安の解消や生活支援につながった。また、町内生産者の支援につながった。
46	学校保健特別対策事業費補助金（感染症対策等の教育継続支援）	児童生徒の学習を保障をするため、感染症予防対策に必要な備品や消耗品を購入する。	7,644	3,800	R3.3.18	R4.3.25	<ul style="list-style-type: none"> <li>主な購入品目：手指消毒液、フェイスシールド、足踏み消毒スタンドなど</li> </ul>	学校内での児童生徒の感染予防につながった。
合 計			574,706	537,486				